

食べたものが、
わたしになる。

You are
what
you
eat

いただきます

映画『いただきます みそをつくる子どもたち』から考える
食べたものが、わたしになる～心と体をつくる～
映画鑑賞とオオタヴィン監督との特別対談セミナー

2022年9月25日(日)09:00～11:30
神田エッサム2号館(301) 定員150名
対象:教育関係や食関係など、ご興味ある方、
どなたでもご参加いただけます。
※定員に達し次第、申込みを終了いたします。

【参加費用(税込)】

一般:3,000円、学生:2,000円

幼少年教育研究所

会員:2,500円

振込先

三井住友銀行 ひなぎく支店(当)2854095 カ)エイティーアイ

※お振込後の返金はありません。

※振込手数料は、ご負担願います。

【企画・実施】

株式会社 ATI (旧アサヒトラベルインターナショナル)

【共催】

公益財団法人 幼少年教育研究所



セミナースケジュール

9月25日(日) 会場 / 神田エッサム2号館(301)
 08:35 開場 09:00 開会
 09:05~10:20
 映画 『いただきます みそをつくる子どもたち』鑑賞
 10:20~10:30 休憩
 10:30~11:25
 対談 “子どもの食・生活・保育”
 11:25~11:30 閉会

対談講師



オオタヴィン 監督

監督、撮影、編集、デザイン、雑用など映像制作のすべてをひとりで兼任することでパーソナルな質感の映画づくりを愉んでいる。

愛知県出身、日本人のオジサンです。

発酵食・伝統食で自身の体調を改善させた“発酵映画監督”。

その体験を生かし医食同源・食養生をテーマにした『いただきます1 みそをつくる子どもたち』を初監督。

累計上映回数1000回を今なお更新中のロングランヒット作となる。

有機農業と発酵をテーマにした

『いただきます2 ここは、発酵の楽園』は1作目を超える勢いで全国で絶賛上映中。

最新作は、心の発酵をテーマにした『夢みる小学校』。

「まほろばスタジオ」を主宰し、毎月映画と講演を配信している。

佐藤康富先生 (東京家政大学短期大学部 教授)

小学校教諭・幼稚園教諭を経て、保育者養成の道に入る。

子どもの協同性についての研究を起点に、アカデミックな学びとは異なる子どもの学びについて考察を深め、現在、ニュージーランドのラーニング・ストーリーやスウェーデンの教育学的ドキュメンテーションについて研究し、日本なりの子どもをエンパワメントする保育計画・保育記録・保育評価について構築を試みている。

『いただきます みそをつくる子どもたち』

1968年に開園した福岡県の高取保育園では、子どもたちのアレルギー対策として和食給食を実践している。しかも子どもたちは、給食に出るみそ汁のみそを自分たちで作っていた。本作は、そんな高取保育園の取り組みを1年間に渡って追い、和食に秘められた先人たちの英知に迫るドキュメンタリー映画。

ポエトリー・ドキュメンタリーという独自の映像法を駆使して、子どもたちの質実な佇まい、昔ながらの子育てに秘められた豊潤な精神文化、その輝きを追いました。特殊なレンズを使ったスイートな映像、ミュージックビデオのような心地よさ、やがて訪れる深いヒーリング。笑って、泣いて、ほっこり癒されるエンターテインメントムービーです。

映画予告編
是非、ご覧ください！



問合わせ先

株式会社 ATI (旧アサヒトラベルインターナショナル)

〒101-0032

東京都千代田区岩本町2丁目4-1 神田岩本町プラザビル4階

Email: uesugi@ati-jp.com

お申込みは、こちらから➡

※お申込み登録とお振込みにて、申込成立となります。